

税務署受付印

納税管理人解任届出書

※整理番号

平成 年 月 日  税務署長殿	(フリガナ) 納税地	(〒 )  (電話 - - )
	(フリガナ) 法人名等又は名称	
	(フリガナ) 代表者氏名	㊟

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日に届出した \_\_\_\_\_税の納税管理人を解任したので届け出ます。

解任した納税管理人	(フリガナ) 住所又は居所 (法人の場合) 本店又は主たる 事務所の所在地	(〒 )  (電話 - - )
	(フリガナ) 氏名又は名称 及び代表者氏名	㊟
納税地	現在の納税地	
	選任していた ときの納税地	
納税管理人を解任した理由		
その他参考事項		

税理士署名押印	㊟ (電話 - - )
---------	----------------

※ 税務署処理欄	整理番号		業種番号		部門番号		入力		名簿	
----------	------	--	------	--	------	--	----	--	----	--

(規格 A 4)

# 納税管理人解任届出書

## 1 提出すべき場合

この届出書は、先に選任していた納税管理人を解任した場合に提出するものです。

## 2 記載要領及び提出先

「納税地」欄は、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と同一の場合は、「現在の納税地」欄にその納税地を記入してその納税地の所轄税務署長に提出してください。

また、納税地が納税管理人を選任していたときの納税地と異なるときは、「選任していたときの納税地」欄及び「現在の納税地」欄にそれぞれの納税地を記入してそれぞれの納税地の所轄税務署長に提出してください。

この場合は、「異動届出書」を別途提出する必要はありません。

## 3 留意事項

### ○ 法人課税信託の名称の併記

法人税法第2条第29号の2に規定する法人課税信託の受託者がその法人課税信託について、国税に関する法律に基づき税務署長等に申請書等を提出する場合には、申請書等の「法人名等又は名称」の欄には、受託者の法人名又は氏名のほか、その法人課税信託の名称を併せて記載してください。